

積極的な海外展示会出展・ショールーム展開で知名度アップ (株式会社 SHINDO)

会社概要(平成25年1月現在)

- 所在地: 福井県あわら市伊井11-1-1
- 代表者: 新道 忠志
- 資本金: 3,000万円
- 売上高: 100億円(グループ売上)
- 従業員数: 237名(国内グループ総数)
497名(海外グループ総数)
- URL: <http://www.shindo.com/jp/>

①事業概要

<繊維・産業資材・シリコン 製造・加工・販売>

株式会社SHINDOは、昭和45年に設立。地元福井の地場産業である繊維事業からスタートし、雇用安定のため、40年余りにわたって培ってきたノウハウを生かし、繊維・産業資材・シリコン各事業を併せ確立した「三本柱」で事業展開している。産業資材分野では、平成24年、福井県工業技術センター、(株)IHI、(株)IHIエアロスペースとの航空エンジン部品の共同開発が経済産業省の「イノベーション拠点立地支援事業」に採択され、シリコン事業とともに新商品の開発、発表を控えている。

他社からの受注に頼るのではなく、自ら開発・企画を立ち上げ、14年を経て自社オリジナルブランド“SIC (SHINDO ITEM CATALOG)”の企画、生産、販売を展開。リボン&テープ、ニット、チロルテープ、パイピング、コード&トリミング、ブレード(組紐)、ストレッチ、マイクロスエード(人口皮革)、レースの9つのカテゴリーのテープを小ロット短納期で提供しており、定番商品は45,774点にもものぼる。

②海外展開概要

<中国、北米、欧州への海外支店設立>

海外展開は、平成元年1月、海外第1号工場となる中国・汕頭新道編織有限公司の設立のため香港支店を立ち上げたのが始まり。現在では、ドイツ、ロサンゼルス、香港、上海にそれぞれ現地法人を、パリ、ニューヨーク、上海にはオフィスを兼ねたショールームを有している。顧客に実際に足を運んで商品を見てもらうことが目的のショールームは、どの国においても一等地の路面店で営業している。これにより、

顧客との距離も縮まり、その国で真剣にビジネスに取り組んでいる同社の熱意を感じてもらうことができる。

ショールームでは自社ブランド「SIC」のアイテムを実際に手にとって見るのが可能。これほどの品揃えを1社で展開しているのは世界でも類がなく、「SHINDOのショールームに行けば、必要なものが全て揃う」と、各国デザイナーからの反応も良い。数多くの世界有名ブランドとも取引がある。

③取組の重点(活用した支援策を含む)

国内だけでなく海外も含めて大きな目で自社製品をどこに向けて売れば良いのかを見定め、展示会に出展。バイヤーにインパクトを与え、SHINDOの名前を覚えてもらうため、特にヨーロッパを中心に年間約7~8回の頻度で各国の展示会に出展している。

海外展開には、自社努力が必要不可欠であり、自社で対応できない部分については行政等の外部の力を借りるべきと考えている。

④今後の事業展開について

平成23年5月にイタリアに現地法人事務所を設立。またASEANへの新たな拠点を平成25年中に決定予定。インドやブラジル、ロシア等のBRICs諸国にも今後の市場としての魅力を感じており、将来的にこれらの国々へのショールーム設立も考えていきたい。



▲ オリジナルブランド「SIC」



▲ パリのショールーム

(平成25年1月現在)

データ出所: 近畿経済産業局